

Div2-3 の入れ替え戦。シーズン当初思い描いていたステージとは異なるが、今までやってきたことを信じ、すべてを出し切り、勝利を収めるだけだ。



1Q

大産大のキックにより試合開始。自陣 44yds より阪大の攻撃開始。阪大 O#はランとパスを織り交ぜ、着実に 1stdown を更新していく。その後 4 回生 RB#24 坂本のナイスランもあり、敵陣 8yds まで進む。4 回生 QB#6 渡辺から 2 回生 WR#4 大矢へのパスが決まり、TD！1 回生 K#8 橋野が TFP のキックを成功させ、7-0。阪大のキックにより試合再開。大産大 O#はランにより 1stdown 更新を試みるも、阪大 D#がこれを阻み、大産大 O#はパントを選択し、攻守交代。阪大 O#は追加点を狙うも、なかなかパスが成功せず、パントを選択する。攻撃権が大産大に移り、第 1Q 終了。



2Q

自陣 48yds より大産大の攻撃が再開。阪大 D#は大産大 O#の QB ランを止められず、フレッシュを重ねられる。3 回生 LB#47 木村のナイスタックルにより 3yds ロスに成功するも G 前 15yds まで攻め入られる。自陣 15yds から大産大 QB#が投げたボールを 1 回生 DB#7 佐々木がインターセプト！攻撃権は阪大へ。絶好のチャンスに阪大 O#は逃さない。すかさず RB#24 坂本が 75yds の独走 TD を決め、点差を広げる。TFP も K#8 橋野が確実に決め、14-0。阪大のキックにより試合再開。4 回生 DB#2 塚部の 4yds ロスタックルなど阪大 D#は大産大 O#をパントに追いやる。攻撃権が阪大に移り、阪大 O#は追加点を狙うも、このシリーズはパントを選択。攻撃権が大産大に移るも、得点は許さず、そのまま前半終了。



3Q

阪大のキックにより試合再開。K#8 橋野が蹴ったボールがタッチバックになり、大産大 O#は敵陣 25yds より攻撃開始。大産大 O#が試みたパスを LB#47 木村がインターセプト！阪大は敵陣 30yds という絶好のフィールドポジションで攻撃権を得る。RB#24 坂本

の 18yds のナイスランで 敵陣 12yds まで一気に前進。その後 3rd down 10 となるも、QB#6 渡辺から 4 回生 WR#11 長谷川 へのパスが成功し、TD ! K#8 橋野がら TFP を決め、21-0。阪大のキックにより試合再開。大産大 O# は自陣 49yds、4th down 3 の場面でギャンブルを選択し、1st down の更新を試みるも、阪大 D# がこれを許さず、攻撃権は阪大へ。3 回生 RB#21 和田の 20yds ランにより敵陣 29yds まで前進。その後、WR#4 大矢が QB の位置に入る wildcat 隊形から WR#4 大矢が 29yds を走り抜き、TD ! TFP も K#8 橋野が決め、28-0。阪大のキックにより試合再開。阪大 D# は大産大 O# にパス とランにより 1st down 更新を許してしまう。自陣 12yds まで攻め入れられたところで第 3Q 終了。

4Q

自陣 12yds から大産大の攻撃が再開。再開早々、大産大 O# に 11yds のパスを決められ自陣 1yd まで攻め入れられる。阪大 D# は大産大 O# を止められず、ランによる TD を許す。大産大は 2 ポイントコンバージョンを選択。大産大 QB のランにより決められ、28-8。大産大のキックにより試合再開。大産大のオンサイドキックを 3 回生 R#30 稲生がキャッチし、阪大は敵陣 47yds から攻撃開始。阪大 O# はランとパスで 1st down 更新を目指すも、大産大 D# に阻まれパントを選択し、攻撃権は大産大へ。阪大 D# が大産大 O# を止めようとするも、TD を許す。またしても、大産大は 2 ポイントコンバージョンを選択。阪大 D# はランを許してしまい、28-16。大産大のキックにより試合再開。試合終了まで残り 2:43、阪大は自陣 46yds から追加点を狙うが敵陣 35yds まで前進したところで試合終了。28-16 で勝利した。



秋シーズンは 2 勝 5 敗と厳しい戦いが続いたが、部員全員のあきらめない気持ちがこの入れ替え戦での結果に繋がった。この気持ちを来年以降の新チームでも受け継いで、一部昇格を目指す。